

市議会だよりを充実させよう!

公明党

消極的対応に終始

毎日暑い日が続きますね。テレビでも暑さ対策を紹介していましたが、皆さんはどんな工夫をしていますか?
さて今号では「市議会だより」の充実に向けての市議会での議論と、昨年掲載して好評だった、学区別の人口ピラミッドを掲載します。

7月26日に開かれた「市議会だより編集委員会」では、市議会だよりに
①議案の各議員の賛否表掲載
②討論の掲載
③議案質疑の掲載
④委員会活動状況の充実
について議論がされました。

各党派の意見は、別表の通りです。
賛否表は5年以上前から旭民報には掲載していますが、掲載のきっかけとなったのは「どの議員が、何に賛成・反対したのかを知りたい。住民として、議員となつた人の行動を知ることとは今後、市議選などでの判断材料にもなるから。」といった旨の、電子メールが、03年末に市議会に寄せられたことです。



日本共産党尾張旭市議団は、意見が寄せられた時から、その賛否の一覧を「広報あさひ」と一緒に

配布される「市議会だより」にも掲載しようと、市議会で提案してきました。当初、難色を示していた保守系系会派も、掲載に前向きな態度に変わりました。

しかし公明党だけがまだ抵抗しています。公明党が、自らが何に賛成・反対したのか、住民に知られたくない理由はなんでしょうか?
こどもの医療費無料制度を中学卒業まで拡大して欲しい。という陳情が、6月議会に出されましたが、理由も言わずに公明党は反対しています。福祉の党に偽りあり。それが知られるのがイヤなのかもしれません。

②③については、討論や議案質疑の内容まで書かなくても、誰が討論や議案質疑をしたのかぐらいは掲載できると思います。

④については、現状でも充実はできません。

	日本共産党 尾張旭市議団	市民 まちづくりネット	新成クラブ	政新あさひ	公明党
①議案の各議員の 賛否表掲載	○	○	○ (まずホームページで)	○	×
②討論の掲載	○	○	×	○	×
③議案質疑の掲載	○	○	×	○	×
④委員会活動状況 の充実	○	○	○	○	○

裏面掲載の小学校区別人口ピラミッドについて

学区単位の人口構造を知ること、地域でのまちづくりなどを議論する際に役立つのではと考え、昨年に続き作成しました。年少人口(0~14歳)生産年齢人口(15歳~64歳)高齢人口(65歳~)の増減を、以下の表にまとめました。

	市全体	旭	旭丘	三郷	渋川	城山	瑞鳳	東栄	白鳳	本地原
0~14歳	28	▲44	▲6	▲2	36	24	▲22	10	51	▲19
15~64歳	488	37	17	76	93	63	25	74	153	▲50
65歳~	677	52	110	73	23	99	60	72	86	102